

平成22年産水稻の8月15日現在における生育状況（大阪府）

— 生育は「平年並み」 —

【調査結果の概要】

平成22年産水稻の8月15日現在の生育状況は、「平年並み」で推移しています。

表 8月15日現在の生育状況

区 分	平 年 比 較		
	生育の良否	草丈の長短	茎数の多少
大 阪	平年並み	平年並み	やや少ない

【解 説】

- 1 苗の生育は、育苗期間の4月中旬以降低温の時期があったためやや遅れたもの、おおむね順調でした。
- 2 田植最盛期は6月7日で、苗の生育がやや遅れたことから、平年に比べ1日遅くなりました。
- 3 茎数は、7月上旬まで、日照不足の傾向であったことから、やや少なく、草丈は、7月中旬以降、日照・気温が平年を上回って経過したことから、平年並みとなっています。
- 4 被害は、コブノメイガやセジロウンカの発生がやや多く見受けられ、被害の拡大が懸念されますが、いもち病が少ないことから、被害全体としては平年並みとなっています。

この統計調査結果は、以下のアドレスからご覧いただけます。

[<http://www.maff.go.jp/kinki/toukei/mn/sakutuke/index.html>]

この統計調査における調査の目的、調査の対象などは、【調査の概要】P3に記載しています。

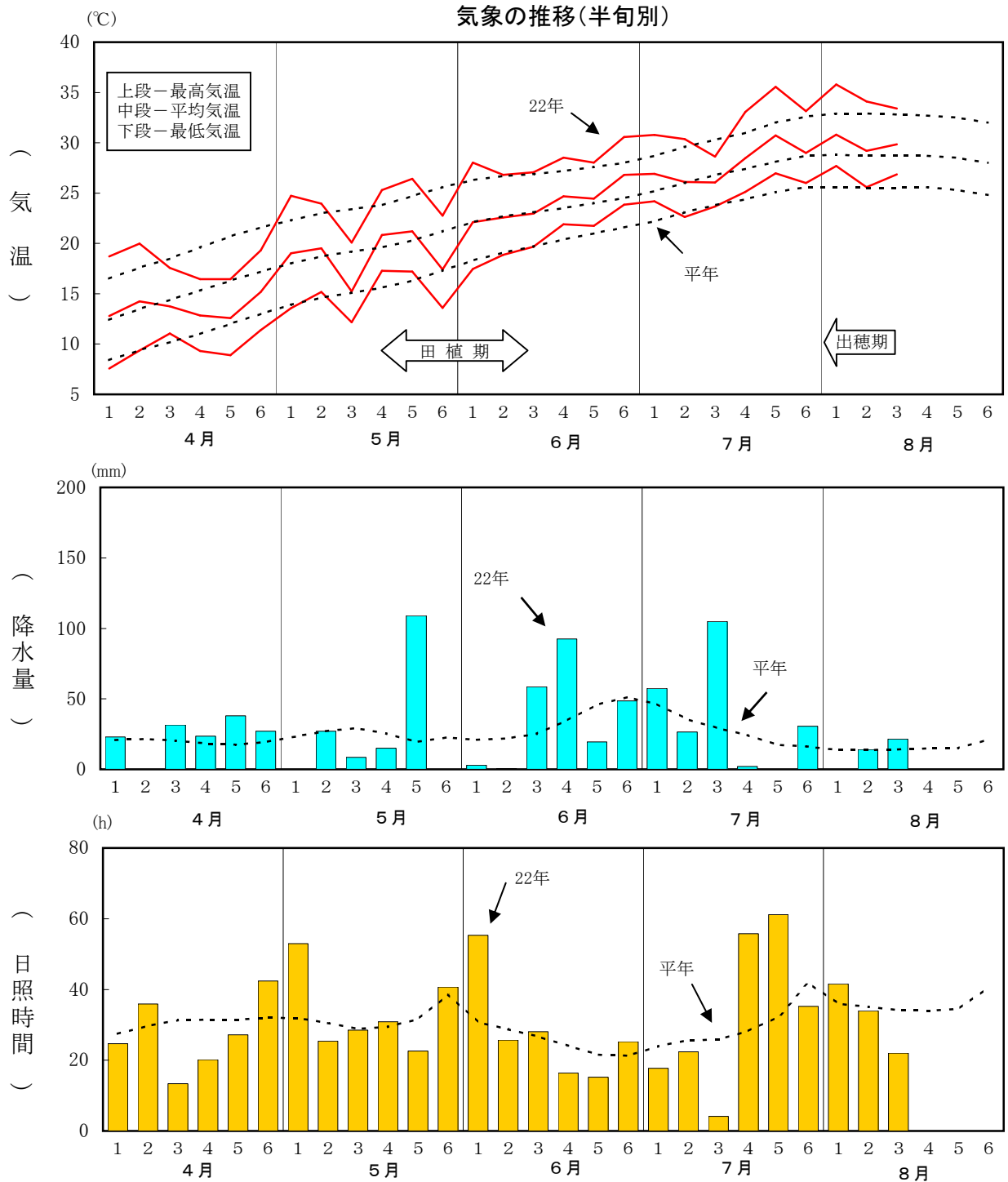
【統計表】

平成22年産水稻の田植え及び出穂の状況（8月15日現在）

区分	田 植 期					出 穂 期			出穂済 面積 割合	対平 年差
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		始 期	最盛期	終 期		
				対平年	対前年					
大 阪	月日	月日	月日			月日	月日	月日	%	ポイント
	5.22	6.7	6.17	1日遅	1日遅	8.2	…	…	24	△1

注：表中の「…」は、8月15日現在で出穂期が最盛期、終期に達していないことによります。

【関連するデータ】



【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の水稲調査の中の作柄概況調査として実施し、水稲の生育・作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、技術指導等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としています。

2 調査対象数

作況標本筆調査：50筆 作況基準筆調査：5筆 巡回・見積り：43市町村

3 調査事項

は種期の遅速、田植期の遅速、活着の良否、草丈の長短、茎数の多少の生育状況、被害状況、耕種状況。

4 調査期間

8月15日現在で水稲の生育状況を調査しました。

5 調査方法

調査は、作況標本筆、作況基準筆に対する職員による実測調査及び作況基準筆結果に基づく巡回・見積りにより行いました。

6 集計方法

調査事項について、作況標本筆調査結果を集計し、作況基準筆結果に基づく巡回・見積りにより補完して取りまとめています。

7 用語の解説

- (1) 「草丈の長短」は、地際から一番長い葉先までの長さ（草丈）が、平年と比較して長いか短いかを表しており、長い、やや長い、平年並み、やや短い、短いの5段階で表しています。
- (2) 「茎数の多少」は、1㎡当たりのすべての茎数が平年と比較して多いか少ないかを表しており、多い、やや多い、平年並み、やや少ない、少ないの5段階で表しています。
- (3) 「生育の良否」は、茎数の多少、草丈の長短、生育の遅速及び被害の多少等を総合し、これを平年と比較して良いか悪いかを表しており、良、やや良、平年並み、やや不良、不良の5段階で表しています。
- (4) 「田植期及び出穂期の始期、最盛期、終期」は、田植え及び出穂済面積割合がそれぞれ5%、50%、95%に達した期日です。

8 利用上の注意

本発表の生育状況は、草丈の長短、莖数の多少等の計測結果、生育の遅速、害の発生状況等を総合して、8月15日現在における稲体の生育状態を調査したもので、作柄を予測したものではありません。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、家畜の頭数など」に、品目別分類は「米」に掲載しています。

【関連リンク】

米関係ページ：農林水産省>食料 <http://www.maff.go.jp/j/soushoku/>
農林水産省>生産 <http://www.maff.go.jp/j/seisan/>

米政策関連ページ：<http://www.maff.go.jp/j/soushoku/jyukyu/komeseisaku/>

全国米穀取引・価格形成センター：<http://www.komekakakucenter.jp/>

問い合わせ先

◎本統計調査結果について
近畿農政局大阪農政事務所統計部
生産流通消費統計課
電話：(直通) 06-6941-9659

◎農林水産統計全般について
近畿農政局大阪農政事務所統計部
統計企画課
電話：(直通) 06-6941-9656